

みなさま、ご無沙汰しております。

PTA 会長の萱場です。

昨年度末から PTA イベントも中止となり
卒業式、入学式でもお会いできませんでした。

さて、いよいよスタート!といったタイミングでの休校となり

子どもたちも保護者もなんだかがっかり。

お子さんの様子はいかがですか？

体調のことももちろん大切ですが

心配なのは体調面だけではないですよ。

「いつまで待つ」「いつになったらいいのか？」の目安があれば安心できるお子さんも
見通しがつかず不安定になっていたりしていませんか？

その気持ちがどのような形となって表れているのかはそれぞれ。

落ち着かなくなったり

今まで出来ていたことが出来なくなったり

買い物に行くことが難しかったり

マイナスと覚えることが続くととてもつらい気持ちになってしまいますよね。

こんな思いをしているのは自分だけなのではないか…

どうしたらいいのかわからない…

そんな不安な気持ちはきっと多くの方が感じていると思います。

子どもたちと同じように

保護者だって大変なのです。

仕事をしている、していない関係なく

みんな大変なのです。

だから抱え込まないでくださいね。

先生方も子どもたちに何ができるのかを考えてくれていると思います。

先生に子どもの様子を聞いてもらったり

過ごし方を一緒に考えてもらったり

安心して先生を頼れる関係でいたいですね。

子どもたちのために出来ることを

保護者と学校が一緒に考えて行動すること。

それが「今できること」のひとつではないでしょうか？

みんなで乗り越えましょう。